

シネマズライフ

2015年5月1日発行 第82号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

たかぎ りおん
貴樹 諒音

【最近のこれはお見事！】

『善き人に悪魔は訪れる』訪れても何もしないのなら、別にいいじゃん。

【最近のこれはまずいぞ！】

『脳漿炸裂ガール』

（へのうしようさくれつがール）ネットでも有名になったそうで、私は「存知じゃありませんでした。知らない人は題名で見に行く人と行かない人に分かれるよなあ。」

映画の風景 日本の風景

※ 熊本県 御船町恐竜博物館 ※

御船町恐竜博物館の旧館→



『ジュラシック・パーク』という映画があった。こんな映画だ。

生物学者のグラント博士と古代種物学者のサトラー博士は、少ない資金の中、アリゾナの砂漠で恐竜の化石の発掘に取り組んでいた。そこへ、大富豪・ジョン・ハモンド氏から、資金援助を条件にコスタリカ沖の孤島への視察を要請される。

ハモンド氏は財団の創立者でこの孤島で、ある研究をしているようだ。気乗りはしないものの、

破格の資金援助は魅力的。二人は島を訪れる。島へのヘリに同乗するのは、

数学者のイアン・マルコム博士、ハモンド氏の顧問弁護士、そしてハモンド氏の2人の孫、

レックスとティム。孤島は一面のジャングルに覆われていたが、

ある風景に驚く。訪問者達の目の前を

古代に絶滅したはずの恐竜達が歩いているのだ。

ハモンド氏は、琥珀に凍入

してあった蚊から恐竜のDNA

Aを取り出し恐竜のクローン

を作っていたのだ。その施設の名

前が「ジュラシック・パーク」。将

来は恐竜をメインにした遊園地にするつもりだそうだった。しかし、計画は

うまくは進まなかった…。

日本にも恐竜の化石が発掘されて

いて、熊本県の「御船町恐竜博物館」

には、当地で発見された化石も展示され、様々な研究をされていて、さすがに恐竜博物館が誇る日本を想像するの

『ジュラシック・パーク』1993年 アメリカ 監督：スティーヴン・スピルバーグ 原案・脚本：マイケル・クライトン 脚本：デイヴィッド・コープ 出演：サム・ニール ローラ・ダーン リチャード・アッテンボロー ジェフ・ゴールドブラム

公開当時リアルな恐竜達に驚かされた。SFXのエポック的作品でもある。登場する恐竜の種類は7種。映画で分かった事は人間と恐竜の共存は無理！って事かな。

コラム 今年も春が来なくて 夏の気候だの件

4月に入ってからずっと雨が続き、末に入ってからようやく春らしい季節になってきた。桜などを楽しめるかと思つても、桜の花々はすでに雨が連れ去ってしまい残念でない。そして、やってきたのが快晴でポカポカ陽気。しかし、朝



ハナミズキは桜より美しさは長く続く

方は寒かったりするのですが、かける時は上着をもつていくかで大いに悩む。結局、持つていってずっと靴の中だったりするものだから、困ったものである。昨今の天気も段々と変化しつつあるが、火山もあちらこちらで活発化しているという。地球も惑星規模で変わる時期がきているのかもしれない。

☆【最近のこれはお見事！】は見事な映画の題名の紹介、反して【最近のこれはまずいぞ！】は「これは、まずいぞ！」と思う題名を紹介しています。

on air!

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します!

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。m(_ _)m

『ハンサム★スーツ』

衛星劇場

2008年 日本

監督:英 勲 脚本:鈴木おさむ

出演:谷原章介 塚地武雅 北川景子

大島美幸 佐々木希 温水洋一

5月5日(火) 20:30 5月13日(水) 20:30

5月23日(土) 15:00 5月28日(木) 19:00

母親が残した庶民的な定食屋「こころ屋」を営む大木琢郎は、ブサイクなのだが優しい男だ。イタリア留学経験もありお店の人気者だ。しかし、彼女ができなかった。

そんなある日、星野寛子がアルバイトにやってくる。寛子は誰でも振り向くような美女。琢郎も彼女に一目惚れする。その上、寛子は働き者で、琢郎は意を決して告白するが、琢郎の真意を知った寛子は店を辞めてしまい、琢郎はがっかりしてしまう。

ある日、友人の結婚式の為紳士服屋で、『ハンサム★スーツ』を勧められる。『ハンサム★スーツ』とは、誰でもハンサムになれるスーツ。頭からすっぽりかぶり、たちまちに琢郎は『ハンサム』に! 名前も光山杏仁と変え、モデルとしてデビュー! する。今まで経験した事のない華やかな世界に浸る琢郎だったが、やがて究極の選択を迫られる…

【ブサイク】ブサイクなり悩みが、【美女】は美女なりに悩みがあるものなんですね。

『十戒』

ザ・シネマ

1956年 アメリカ

監督:セシル・B・デミル 特撮:ジョン・P・フルトン

出演:チャールトン・ヘストン アン・バクスター ユル・プリナー

エドワード・G・ロビンソン ジョン・デレク

5月2日(土) 14:00 5月11日(月) 9:30

5月17日(日) 6:00

エジプト王ラメシス一世の時代。奴隷となっていたヘブライ人の男の子が生まれると殺せというお触れが出された。その為、モーゼの母は生まれたばかりの赤子を籠に入れ川に流す。赤子は川で沐浴していた王家の王女に拾われ育てられる。

やがて、モーゼはラメシス一世の息子・ラメシスと肩を並べるほど期待されるようになっていた。ある日・出生の秘密をラメシスに知られる事となり砂漠に追われるが、砂漠を彷徨いシナイ山の麓に辿りついた時、羊飼いで助けられる。彼らと暮らしているうちに、モーゼは族長ジェスロに認められ彼の娘・セフォラと結婚する。安らかな日々を送る中、ある日彼はシナイ山へ呼び寄せられ神の声を聞く…

先日、公開された『エクソダス 神の王』のネタバレ映画(笑)というか、同じテーマです。SF Xが特撮映画と言われた頃の代表作。注目の『海の割れる』シーンはこちらの方が迫力があります。

★読んで頂いてありがとうございます。よろしかったらコメントで「感想・お叱りお聞かせください。よろしくお願ひします!」 貴樹諒音

『オブリビオン』

2013年 アメリカ
監督 脚本 原作:ジョセフ・コンスキー
原作:アーヴィット・ネルソン

出演:トム・クルーズ
モーガン・フリーマン
アンドレア・ライズボロー

宇宙からの侵略者・スカウの侵略の為荒廃した地球。やつと、スカウを撃退したが、地球は人類が住める場所では無くなってしまった。六〇年後の二〇七七年。海兵隊司令官、ジャックは地球上から千メートルのタワーに妻・ヴィクトリアと共に暮らし、地球に残っているスカウ達を退治していた。期間は5年、ようやく任務も終わりに近づいた頃、どうもスカウの動静が落ち着かない。そんな頃、地球に宇宙船が落下。



ジャックが駆けつける。そこにはカプセルが残っており、女が一人眠っており覚醒させる。女の名前はジュリア。そして、何故か、ジャックの事も知っているようだ。そんな時、ジャックは不思議な男に拉致される。驚く話を聞かされる…

宇宙人に地球が襲われ、そして地球の再生…、というお話は数あれどリアルに感じられるものは少ない。しかし、この映画は穏やかな気持ちになる不思議な映画。地球を再生するのはやはり人間なんですね。

★次回発行は5月15日。発行予定は第一・三金曜日です。m(_ _)m

【編集後記】

☆実は、関西も大阪市の17日の住民投票で、変化を余儀なくされる。一賛成が上回れば、周辺の金持ち《市》は住民投票なしで《市》はなくなるかもしれない。これは実に理不尽な話である。

☆そこで一句

いつの間にか
市ではなくなる
大阪市の
それは何故かと
聞かれても…

大阪城・橿原の中の
マツピンググイルミ
寒すぎて
美しさは理解できず

5月

皆様お休お大事に。かしこ

★シネマズライフ82号★

※ 発行人: 貴樹諒音 ※

発行日: 2015年5月1日

cinemaz-life@movie.nifty.jp

※ 告知ブログ ※

http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/

貴樹諒音

シネマズライフーcinemaz-lifeー 8 2号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《衛星劇場》

『ハンサム★スーツ』

《ザ・シネマ》

『十戒』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m(_)_m ダウンロードで鑑賞できます。m(_)_m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.